

報道各位

勝山市 商工文化課

まほろばフォーラム&ミニ企画展の開催について

平泉寺の坊院跡の発掘調査では、中世に使われていた茶臼や茶壺、茶入、茶碗など、喫茶文化の痕跡が確認されています。このたび白山平泉寺歴史探遊館まほろばでは、全国的な視点から中世の喫茶文化を見直し、平泉寺の人びとがどのような喫茶や文化活動を繰り広げていたのかを紹介する行事を実施しますのでお知らせします。

記

1. テーマ 中世の喫茶文化と平泉寺
－発掘調査の「かけら」から「中世文化」がよみがえる－
2. 日時 令和5年11月26日(日) 13:30～16:30
3. 会場 白山平泉寺歴史探遊館まほろば
4. 内容 (1) トーク1 考古学から見た喫茶文化
日本考古学協会会員 桐山秀穂氏
(2) トーク2 喫茶が楽しまれた場－戦国人の庭園文化と喫茶空間－
福井県立一乗谷朝倉氏遺跡博物館文化財調査員
藤田若菜氏
(3) フォーラム よみがえる！中世平泉寺の喫茶文化
パネラー 桐山秀穂氏・藤田若菜氏
司会 松村英之（商工文化課課長補佐）

※11月25日から喫茶関連の平泉寺出土遺物を展示したミニ企画展開催

5. 参加申し込み 白山平泉寺歴史探遊館まほろばへ（定員60名、参加無料）



問い合わせ先

商工文化課 文化財活用係 担当 松村
TEL:0779-88-8113 FAX:0779-88-1119
e-mail:shiseki@city.katsuyama.lg.jp

白山平泉寺歴史探遊館まほろば 柏村
TEL:0779-87-6001



まほろば

白山平泉寺歴史探遊館

■ 入館・観覧無料

■ 開館時間 午前9時～午後5時

〒911-0822

勝山市平泉寺町平泉寺66-2-12

TEL:0779-87-6001



平泉寺の発掘調査で出土した茶臼

まほろばフォーラム
&
ミニ企画展

中世の 喫茶文化と 平泉寺

— 発掘調査の「かけら」から
「中世文化」がよみがえる —

2023. **11. 26 (日)** 13:30～16:30

考古学 × 庭園史学

桐山 秀穂 さん
日本考古学協会会員

藤田 若菜 さん
福井県立長谷朝倉氏遺跡博物館
文化財調査員

トークⅠ
「考古学から見た喫茶文化」

トークⅡ
「喫茶が楽しまれた場
— 戦国人の庭園文化と
喫茶空間 —」

白山平泉寺歴史探遊館まほろばTEL:0779-87-6001または
右記のQRコードで要参加申し込み(定員60名、参加無料)
主催：勝山市
後援：恐竜渓谷ふくい勝山ジオパーク推進協議会



《11.25～喫茶関連の平泉寺出土遺物を展示したミニ企画展開催》

まほろばフォーラム&ミニ企画展

中世の喫茶文化と平泉寺

— 発掘調査の「かけら」から「中世文化」がよみがえる —

2023.11.26 (日) 13:30~16:30

白山平泉寺歴史探遊館まほろば

《2023.11.25~ 喫茶関連の平泉寺出土遺物を展示したミニ企画展開催》

- 平泉寺の坊院跡の発掘調査では、中世に使われていた茶臼や茶壺、茶入、茶碗など、さまざまな形や材質の喫茶の道具が出土するなど、喫茶文化の痕跡が確認されています。
- それらの道具は、国内でつくられた土器や陶磁器、石製品のほか、高価な外国製のものもあり、バラエティに富んでいます。また、喫茶をたのしむ部屋に飾る花生けや壺などもあります。
- 中世は、今のわたしたちになじみのある茶室で、作法に基づき抹茶を点てる「茶の湯」が誕生した時代でした。また、喫茶が権力者だけでなく、庶民にも広がっていく時代でもありました。
- 今回は、一乗谷朝倉氏遺跡をはじめ、全国的な視点から中世の喫茶文化をご紹介します、平泉寺の人びとが、どのような喫茶や文化活動を繰り広げていたのかを考えます。

13:30~15:30 講座

総旨説明「発掘調査の「かけら」から「中世文化」がよみがえるか?」

勝山市商工文化課 学芸員

松村 英之

トークI「考古学から見た喫茶文化」

日本考古学協会 会員

桐山 秀穂 さん

トークII「喫茶が楽しまれた場—戦国人の庭園文化と喫茶空間—」

福井県立一乗谷朝倉氏遺跡博物館 文化財調査員

藤田 若菜 さん

15:40~16:30 フォーラム

「よみがえる!中世平泉寺の喫茶文化」

パネラー 桐山 秀穂さん・藤田 若菜さん (司会 松村英之)

中世平泉寺ではどのような茶の飲み方・楽しみ方をしていたのでしょうか? 講座をふまえてさらに深く語ります。また、中世喫茶文化をまちづくりやイベントなどに活用していく未来への期待も考えます。

【講師略歴】

トークI 講師 桐山 秀穂 さん

岐阜県山本町出身。名古屋大学大学院文学研究科博士課程前期修了。専門は考古学。著書に『中世茶の湯文化史』(論文には『運茶文系茶臼の型式と編年』)

『考古学雑誌』第99巻第2号、2017年)、『中世京都出土の喫茶関係資料について』、『野村美術館研究紀要』第27号、2018年)など。

趣味は茶の湯、おいしいものを食べ歩き。

トークII 講師 藤田 若菜 さん

宮城県仙台市出身。千葉大学大学院文学部卒業。平成20年より現職。専門は庭園史。著書には、『戦国一乗谷の庭園—伝統と革新の庭園デザイン—』(第16回企画展図録、福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館、2012年)など。

趣味は全国の庭園めぐり。

白山平泉寺歴史探遊館
まほろば(または下記の
QRコードで要参加申し
込み)定員60名(参加無料)



■入館・観覧無料

■開館時間 午前9時~午後5時

平911-0822

勝山市平泉寺町平泉寺66-2-12

TEL:0779-87-6001

交通案内

(電車) JR福井駅からえちぜん鉄道平山駅下車

路線バスで20分

(車) 近江自動車線「福井北IC」ICから

中部縦貫自動車道

平山IC下車で約15分



主催 福井市 | 後援 近江近谷ふくし緑山文化センター推進協議会
協賛 写真：平泉寺の発掘調査で出土した瓦製土器風鈴